

青森県建築士会 女性委員会

会員数 71 名 平成 2 年設立

活動のテーマ

明るくて温かくて気持ちのいい家



居心地のいい空間を地域社会の人たちと考える活動

- 平成13年度 シンポジウム Vol.1 / 井上まるみ氏（大阪士会）を招いての講演会と、様々な職種の方と学生とでパネルディスカッションを八戸市にて開催
- 平成14年度 シンポジウム Vol.2 / 古い民家の調査と、その利活用を探るため温故知新ワークショップと、パネルディスカッションを青森市で開催
- 平成15年度 シンポジウム Vol.3 / 小学生の考える居心地のいい空間を作るワークショップと、親子で考える住まいについてのパネルディスカッションを十和田市で開催



環境・地域社会などテーマを少しずつ発展させて活動

- 平成18年度 「自然の恵みを暮らしの中へ、緑を活かし雪と仲良く暮らすために」というテーマで、個人の「住まいづくり」が「街」の環境を高め、より良い地域環境へとフィードバックされることを考えるワークショップの開催

平成21年度は、女性ならではの視点で地域社会を考える活動

青森市が今年度から整備する公共及び公共的施設に設けられる「授乳室」のあり方についての提案

- 青森市**
 - 市の施設への授乳室整備
 - 民間への整備に対する助成金
- 青森士会女性委員会**
 - 授乳室整備への基本方針とその展開に関する表示作成に対する基本方針と運用のマニュアルの作成
- あおもりデザイン協会**
 - 整備に関する基本方針を受けて、具体的な提案作成と展開に関するマニュアルの作成

▼

今後、市及び民間における授乳室の整備や案内表示に関する展開について、可能な限り青森士会女性委員会並びにあおもりデザイン協会が適切なアドバイスを行うこととし、広く民間へのアピールなどへも協力していくこととする。

▼

青森士会女性委員会では、青森市での今回の「授乳室」展開に関する協力体制を他の市町村でも展開していくべきと

案内表示等の使用に関する協定締結

運用マニュアルより抜粋



男性の育児参加も今はあたりまえ。パパも気軽に利用できるような室名表示を「パパママゾーン」という表現にして、案内表示の基本とした



母乳を与えるママ専用ゾーンを示す「ママゾーン」という表現とした



授乳室が建物内に設置されている旨を示したり、誘導、室名表示用など、オールマイティに利用する表示。状況に応じた自由なデザインで使用